

せんだん



行事のお知らせや
学年連絡などを
閲覧して便利
ホームページも
チェックして
みてください！

中黒瀬小学校

発行所
東広島市立中黒瀬小学校
PTA 広報部
〒739-2613
東広島市黒瀬町橋原 10018-1
TEL (0823) 82-2024

児童の成長を披露！ 学習発表参観目

令和3年2月26日。様々な感染予防対策が講じられた中で、今年度最後の授業参観が行われました。
今回は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった学習発表会の“振替公演”とも言える内容で、児童たちは歌や楽器の演奏、ダンスなど、練習の成果を披露してくれました。
フェイスシールドの装着や間隔を空けた保護者席など、例年とは違った形での開催でしたが、児童が頑張る姿とその輝きは何ら変わりありません。
1年生にとっては初めての、そして6年生にとっては最後の学習発表。様々な学校行事の中止を残念に思っていた保護者と児童にとって、今回の機会は本当にありがたいものでした。
また、コロナ禍で行事の開催が難しくなっている中でも、「なんとかして児童の成長を見てほしい」という教職員の方の思いを感じられ、とても嬉しく思いました。

1年生 鍵盤ハーモニカ・音読・ダンス
♪「お祭り」「ゆめいっぱい」「おどろポンポコリン」

2年生 「かがやくなまの音楽会」
♪各クラスの歌「こくまの2月」「ゆめ見るジャンプ」

3年生 合唱・合奏・劇読・ダンス
♪「お祭り」「ゆめいっぱい」「おどろポンポコリン」

4年生 合唱・合奏・夢の発表
♪「笑」「いのちの歌」

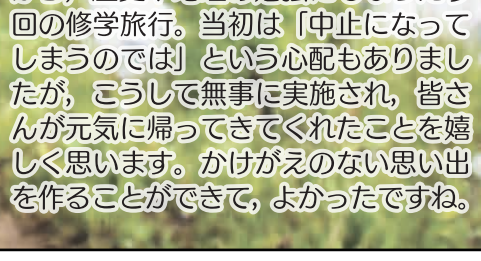
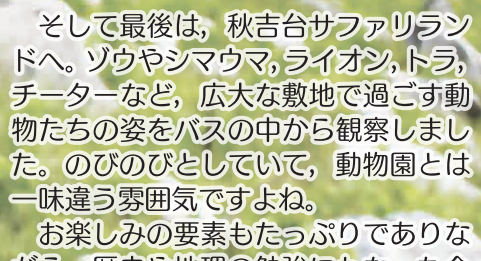
5年生 スピーチ「伝記を読んで心に残ったこと」
♪「お祭り」「ゆめいっぱい」「おどろポンポコリン」

6年生 合唱・合奏
♪「ジブリメロデー」「恋」「男の勲章」「百花繚乱」「あなたにありがとう」

みんな本当に輝いていました！
素敵な姿を見せてくれてありがとうございます！

おいでませ山口へ！ 修学旅行2020

新型コロナウイルスの影響で延期になった修学旅行でしたが、9月8日から9日までの1泊2日の日程で、無事に実施することができました。
行き先は山口県。交通手段はバスのみということで、例年のように新幹線の時刻に縛られる必要がなかった為、



時間に余裕をもって過ごせたようです。バスの中ではDVDが上映され、児童たちは移動中も楽しめました。
最初に訪れたのは、下関の水族館、海響館。人混みもなくイルカとアシカのショーも楽しめ、とても快適だったとのことですね。
次に向かった松下村塾では幕末から明治の歴史を学び、その後は、全国的に有名な萩焼の絵付けを体験。思い出に残るオリジナル湯呑を作りました。
翌日は日本最大のカルスト台地、秋吉台へ。さらに日本最大級の鍾乳洞、秋芳洞も見学。「きれいだった！」と児童に好評だったようです。

そして最後は、秋吉台サファリランドへ。ゾウやシマウマ、ライオン、トラ、チーターなど、広大な敷地で過ごす動物たちの姿をバスの中から観察しました。のびのびと遊んで、動物園とは一味違う雰囲気ですよね。
お楽しみの要素もたっぷりでありながら、歴史や地理の勉強にもなった今回の修学旅行。当初は「中止になってしまうのでは」という心配もありましたが、こうして無事に実施され、皆さんが元気に帰ってきてくれたことを嬉しく思います。かけがえのない思い出を作ることができて、よかったですね。

鍾乳洞は神秘的で見どころ満載！
オリに入っていない動物たちを見学

夜の学校にワクワク！ 一日野外活動

3泊4日の「山・海・島」体験活動が中止になってしまった5年生。このコロナ禍では仕方のないこととはいえ、児童も保護者もどこか寂しい気持ちを抱えていました。そんな中、何か5年生の思い出になることをできないだろうか立ち上がった企画が、一日野外活動でした。

11月6日、気持ちのいい秋晴れの中で、待ちに待った野外活動がスタート。龍王山総合公園でのしほ取りゲームやハイキング、思い思いの絵や言葉をペイントするオリジナルTシャツ作り、レジャーシートを敷いて屋外で食べる給食、黒瀬屋内プールを貸し切ったの水泳、シュークリームとジュースのおやつタイムなど、楽しいことが目白押しです。

他学年が下校し、外も暗くなってきた夜の部。用意されたお弁当を食べた後、体育館でキャンドルサービスを行いました。キャンドルの火を灯し合ったり、角イスを組み上げて作ったキャンドルアートを囲んだり、体育館はとても幻想的な雰囲気に包まれました。



そしてその後、驚くべきサプライズが！なんと教職員の方々が陽気な衣装に身を包み、バンドコンサートをしてくださったのです。これは児童にも担任の先生たちにも内緒だったそうで、会場は大盛り上がりでした。
そしてラストを飾ったのは、児童たちによるミッドナイトコンサート。保護者を招いて「紅蓮華」の演奏を披露し、アンコールまでやりきりました。児童が主体となって準備を行うことで、仲間と協力しながら計画していく力を育てることができた今回の野外活動。何より、学校という日常の中で過ごす「非日常感」は、児童たちにとってたまらないワクワクだったことでしょう。このような特別な体験をすることができたことを、本当にありがたく思います。

中黒瀬小学校スポーツフェスティバル ～トップアスリートに学ぼう～



素晴らしい晴天に恵まれた10月24日、中黒瀬住民自治協議会体育振興部会の協力のもと、「中黒瀬小学校スポーツフェスティバル～トップアスリートに学ぼう～」が開催されました。
徒競走前には広島国際大学陸上部による走り方指導をしていただき、応援合戦では瀬戸内高等学校チアリーディング部と声を合わせるなど、いつも以上の力を発揮できた児童も多かったのではないのでしょうか。
さらに楽しませてくれたのは、体育振興部会会長の中田さんによるアナウンス！軽妙なトークと実況で、会場の雰囲気盛り上げてくださいました。
そして最後の競技、紅白リレーでは、気合いの入った児童たちのチームに加え、ぬいぐるみをバトンにしたチアリーディング部チーム、「そんなに!？」というほどのハートを背負った陸上部チーム、ちょっと平均年齢高めな先生児童合同チームという、バラエティーに富んだ組み合わせでの対決でした。大人も子供も関係なし、遠慮も手加減も付度もなし、走者全員が本気の走りを見せてくれました。応援する方も手に汗握る中、ラスト一周でついに陸上部チームが先頭に躍り出ます。ゴールは目の前、そのまま陸上部チームが逃げ切るかと思いきや、なんと最後の最後に先生児童合同チームが抜き返すという、大変ドラマチックなフィナーレとなりました。
コロナ禍で様々な制約がある中で、開催にあたり大変なことも多かったことと思います。ご尽力いただきました全ての方に、心から感謝申し上げます。



新型コロナウイルスに関するアンケート

12月に行ったアンケートでは、回答にご協力いただきありがとうございました。合わせて900件以上にも上る回答を、広報部役員で一つ一つ集計させていただきました。結果を見ていくと、児童を含め多くの方が、たくさんの我慢を強いられている状況が浮き彫りになっています。しかしそれは、同じ数だけの努力が存在する証明でもあったと感じました。皆さんの苦勞と努力が数値化されたアンケート結果を、ぜひご覧ください。

児童の回答 (回答率94%)

臨時休業の際に宿題以外でしていたこと

- お絵かき・工作・折り紙 兄弟、ペットと遊ぶ 運動・ゴロゴロ... など
- ゲーム 22%
- 動画 18%
- テレビ 14%
- お手伝い 13%
- 外遊び 11%
- 自主学習 9%
- 読書 8%
- その他 5%

3～5月の一斉臨時休業の際に家でどう過ごしていたか、多い順に3つ選んでもらい、点数化して計算しました。
やはりゲーム、動画、テレビが多数ですね。いずれもやりすぎは良くないとは言えるものの、退屈を凌ぐには助かるツールです。
ネット対戦できるゲームではボイスチャットで会話をしながら一緒に遊ぶことができるので、友達に会えない寂しさも紛れたのではないのでしょうか。

新型コロナウイルスの影響で困っていること

～児童の声～

- 鬼ごっこができない。
- マスクがしんどい。
- ずっとマスクだから、みんなの口が見えなくて顔を忘れる。
- 臨時休業が終わって、勉強がどんどん進んでいるから、あまりわからない。
- (臨時休業中)一人ぼっちだった。悲しかった。
- (臨時休業中)お父さんとお母さんがお仕事で、お姉ちゃんも勉強をしていて誰も遊び相手がいなくて困った。

新型コロナウイルスに関して気を付けていること

～児童の声～

- 消毒を手持した。マスクを2枚以上持ち歩いた。
- 手を洗っていないのに口とか鼻を触らない。
- マスク忘れ、鼻までマスクに気を付けた。
- コロナに負けないように気を付けたいと思います。

保護者 (回答率76%)

臨時休業の際に困ったこと

～保護者の声～

- 仕事をしながら宿題を見るのが大変。
- 新1年生ということもあり、本人の気持ちも小学生という感じではなく、意識させるのが大変だった。
- 学年末だったので大好きな先生に挨拶もできず、先生はやめてクラスも変わってしまった。
- 留守番に関すること 3%
- 運動不足 5%
- 生活リズムの乱れ 5%
- 特になし 7%
- 仕事 9%
- 子どもの勉強 16%
- 子どもの勉強の理解度が把握できた。
- 子供と過ごす時間が増えて貴重な時間だった。

臨時休業の際に良かったこと

～保護者の声～

- 勉強を見てあげられたこと 3%
- 子供と一緒に色んなことができたこと 6%
- ゆっくり過ごせたこと 9%
- お手伝いをしてもらったこと 12%
- 家族の時間が増えたこと 22%
- 特になし 32%
- 子供と過ごす時間が増えて貴重な時間だった。

新型コロナウイルスの影響で困っていること

～保護者の声～

- 子供を見守ることができないのに、「一人で買物に来てください」など言われているときは本当にしんどかった。
- 医療従事者の為、仕事が家庭に影響を及ぼす可能性があり、不安。
- 喘息で咳をして、コロナを疑う目を向けられる。
- 学校行事の中止等 3%
- 子供が遊べない 4%
- 感染への不安 4%
- 手洗いやアルコールで子供の手が荒れたので、保湿ケアも併せて行いたい。
- 誰かがコロナになってもおかしくないのに、コロナ差別をしない意識啓蒙を子供に。

新型コロナウイルスに関して気を付けていること

～保護者の声～

- おしやれなグッズを揃え、テンションを上げてウイルス対策しています。
- 免疫力を落とさないため、睡眠時間をきちんととる。
- 手洗いやアルコールで子供の手が荒れたので、保湿ケアも併せて行いたい。
- 誰かがコロナになってもおかしくないのに、コロナ差別をしない意識啓蒙を子供に。

教職員 (26名)

学校生活における感染予防対策で最も大変だと感じていること

- ・ソーシャルディスタンスの確保 (6件)
「限られたスペース(教室)の中で、ソーシャルディスタンスを保つことが大変です。(子供たちの活動が制限されてしまうので。)」
- ・給食、歯磨き時の指導 (4件)
「無言で給食を食べること。注意しようにも飛沫感染の恐れがあるので大きな声が出せず、声が後ろまで届かない。」
- ・手洗い、うがいの徹底 (3件)
「冬になり寒くなる手洗いを丁寧にしなくなるので気を遣う。水が冷たいので、洗いたくない気持ちもわかる。」
- ・マスク着用の徹底 (3件)
「ついあごマスクを子供がするので注意することが多い。」
- ・マスクによる弊害 (3件)
「普段通りの発声だと声が届かないことが多く、お腹から発声するので少し大変ですが、おかげで今年はどのどがつぶれせん!」
- ・健康観察カードのチェック (2件)
「全員揃っているか、記入漏れがないか厳しくチェックするため。」
- ・換気による寒さ (2件)
「寒くなり、換気をする中で、児童は体温調節が難しくなってしまうこと、授業に集中することが難しくなるのではないかと心配。」
- ・その他 (3件)

感染予防について工夫していること

- ・給食時間に関すること (7件)
「音楽をかける(九九の歌、ことわざの歌など)」「NHKのビデオを流しています。」「退屈しないように、DVDを流している。」
- ・歯磨きに関すること (4件)
「手洗い場が密集するため、歯磨きをする位置を決めました。」
- ・ソーシャルディスタンスに関すること (3件)
「具体的距離を手の長さや1mの長さで確認しました。」「ポイントを1mおきに打ち、そこに座るようにしている。」
- ・手洗い、手指の消毒 (2件)
「手を丁寧に拭くために、タオルを手洗いの近くにかけて使用するようになっている。日差しで乾くので児童も使いやすい。」
- ・しっかりと換気 (2件)
「少しでもいいので対角の窓を常に開けておく。」
- ・その他 (5件)
「ジェスチャーで静かにする合図を作ったこと。」「日課表の見直し」「明るい話題や肯定的な言葉」「廊下の掲示(足型、ソーシャルディスタンス)」「施設消毒」

その他

- 新型コロナウイルスに関することを児童に話す際、「正しく恐れる」を言っています。
- 早く収束することを願います。学校行事や学年感の交流などが、子供たち同士で関わる機会が少なくなっている、かわいそうです。
- コロナのために指導することが増えてしまっていると感じる。その分、子供たちも指導される機会が増え、しんどいのだろうな、と感じる。

編集後記

先生方と役員の方のご協力のおかげで、今回は前例がない規模の一斉アンケートを行うことができました。記事制作のために全てのアンケートに目を通させていただきましたが、思わず涙が出るような回答もたくさんありました。本当に本当に、皆さま毎日お疲れさまです。まだしばらく気疲れする日々が続きそうですが、どうか皆さまにご無理がないようにと願うばかりです。今回も「せんだん」をご覧いただき、このような端っこまで読んでいただきとても嬉しく思います。全ての方に感謝申し上げます。 PTA 広報部